

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和 7 年 1 月 1 日 至 令和 7 年 12 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 稲富眼科

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 滋賀県大津市京町 1 丁目 3 番 2 3 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 8 年 7 月 11 日

(4) 設立登記年月日 平成 8 年 7 月 23 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理事長	稲富 直子	
理事	稲富 勉	
理事	鈴木 裕子	
理事	渡辺 温子	
監事	渡辺 聖	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
診療所	医療法人 稲富眼科	25-1-0104553	滋賀県大津市京町 1 丁 目 3 番 23 号	なし

- 注) 1. 地方自治法第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務）

なし

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6 年 2 月 17 日 令和 6 年度の決算の確定

令和 7 年 11 月 15 日 令和 8 年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人稲富眼科  
所在地 大津市京町1丁目3番23号

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和7年12月31日現在)

1. 資 産 額	93,681 千円
2. 負 債 額	22,561 千円
3. 純 資 産 額	71,120 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	79,032
B 固 定 資 産	14,649
C 資 産 合 計 (A+B)	93,681
D 負 債 合 計	22,561
E 純 資 産 (C-D)	71,120

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )  
建 物 ( ☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

様式３－２（診療所のみを開設する法人）

法人名医療法人稲富眼科

※医療法人整理番号

所在地大津市京町1丁目3番23号

貸借対照表  
(令和7年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	79,032	I 流 動 負 債	22,561
II 固 定 資 産	14,649	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	5,279	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	74	負 債 合 計	22,561
3 そ の 他 の 資 産	9,296	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 出 資 金	35,000
		II 積 立 金	36,120
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	71,120
資 産 合 計	93,681	負債・純資産合計	93,681

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4－2（診療所のみを開設する法人）

法人名医療法人稲富眼科

※医療法人整理番号

所在地大津市京町1丁目3番23号

損 益 計 算 書  
(自 令和7年1月1日 至 令和7年12月31日)

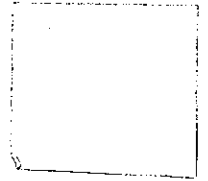
(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	59,892
2 事業費用	52,528
本来業務事業利益	7,364
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	7,364
II 事業外収益	682
III 事業外費用	940
経常利益	7,106
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	7,106
法人税等	1,060
当期純利益	6,046

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

## 監 事 監 査 報 告 書



医療法人 稲富眼科

理事長 稲富 直子 殿

私（注１）は、医療法人稲富眼科の令和 7 会計年度（令和 7 年 1 月 1 日から令和 7 年 12 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注 2）の監査を実施しました。

### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 8 年 2 月 16 日

医療法人 稲富眼科

監事 渡辺 聖

